

福島県の入札制度の概要

公共工事における入札制度の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 1 ~ P 4

入札制度のメリット・デメリット・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 5

農林水産部・土木部発注データ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 6

公共工事における入札制度の概要

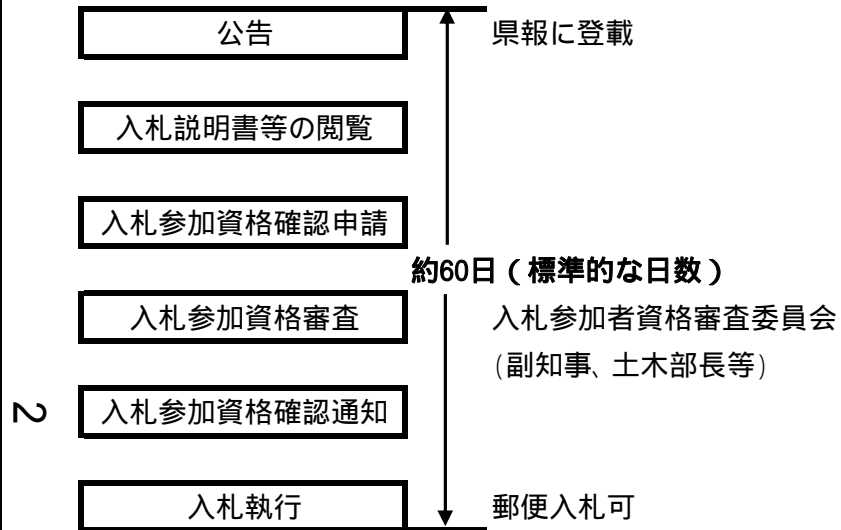
(平成18年10月1日)

設計金額	入 札 方 式																										
24億1千万円 ↑ ↓ 15億円 ↓ 1億円 (一般土木) ↓ 5千万円	<p style="text-align: center;">一 般 競 争 入 札 (平成6年12月1日～)</p> <p>内容：24.1億円（10・11年度は24億3千万円、12・13年度は25億円、14・15年度は22億2千万円、16・17年度は24億3千万円）以上の建設工事について、工事の概要、入札参加資格などをあらかじめ公告し、一定の資格要件を満たした者により入札を行う。</p>																										
	<p style="text-align: center;">公募型指名競争入札 (平成6年12月1日～)</p> <p>内容：15億円以上24.1億円（10・11年度は24億3千万円、12・13年度は25億円、14・15年度は22億2千万円、16・17年度は24億3千万円）未満の建設工事について、入札参加者を公募し、希望者から、たとえば工事期間を短縮する方法などの施工をするうえでの技術の提案等を求めこれを評価のうえ指名する。</p>	<p style="text-align: center;">条件付き一般競争入札 (平成15年5月1日～)</p> <p>内容：24.1億円未満の建設工事について、有資格業者名簿の格付け等級・評点、配置技術者の要件、同種、類似工事の実績、同規模工事の実績、地域要件などの条件を付して公告し、資格を確認された者により入札を行う。</p>	<p style="text-align: center;">総合評価方式 (平成18年8月1日～)</p> <p>内容：条件付き一般競争入札の建設工事の中から抽出試行。 価格のほかに、企業や技術者の技術力等を評価し、技術と価格の両面から最も優れた者を落札者とする方式。 (高度技術提案型) (標準型) H19年より抽出試行予定 安全対策、交通・環境への影響及び工期の縮減などの施工上の提案及び簡易型の評価項目による評価と入札価格とを総合的に評価する。</p>																								
	<p style="text-align: center;">技術評価型意向確認方式指名競争入札 (平成6年12月1日～)</p> <p>内容：次表の建設工事について、指名業者数の2～3倍の業者を選定し、受注の意向を確認しながら併せて簡易な技術資料を求めこれを評価のうえ指名する。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">一般土木工事</td> <td style="width: 35%;">1億円以上</td> <td style="width: 35%;">15億円未満</td> </tr> <tr> <td>建築工事</td> <td>2億円以上</td> <td>15億円未満</td> </tr> <tr> <td>電気・暖冷房衛生設備工事</td> <td>5千万円以上</td> <td>15億円未満</td> </tr> <tr> <td>その他の工事</td> <td>1億円以上</td> <td>15億円未満</td> </tr> </table>	一般土木工事	1億円以上	15億円未満	建築工事	2億円以上	15億円未満	電気・暖冷房衛生設備工事	5千万円以上	15億円未満	その他の工事	1億円以上	15億円未満	<p style="text-align: center;">希望工種反映型指名競争入札 (平成6年12月1日～)</p> <p>内容：次表の建設工事について、県が対象工事を施工できると認められる資格を満たした業者から、道路工事など自分が得意とする希望工種と併せて施工実績、技術力等を記載した申告書等を発注者に対して毎年度申告してもらい、発注者が、申告のあった者の中から希望工種等を考慮し指名することを基本とする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">一般土木工事</td> <td style="width: 35%;">5千万円以上</td> <td style="width: 35%;">1億円未満</td> </tr> <tr> <td>建築工事</td> <td>5千万円以上</td> <td>2億円未満</td> </tr> <tr> <td>その他の工事</td> <td>5千万円以上</td> <td>1億円未満</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="font-size: small;">(舗装工事、鋼橋上部工事、PC橋上部工事、法面処理工事、上・下水道工事、消雪工事、機械設備工事、造園工事、グラウト工事の9工事)</td> </tr> </table>	一般土木工事	5千万円以上	1億円未満	建築工事	5千万円以上	2億円未満	その他の工事	5千万円以上	1億円未満	(舗装工事、鋼橋上部工事、PC橋上部工事、法面処理工事、上・下水道工事、消雪工事、機械設備工事、造園工事、グラウト工事の9工事)			<p style="text-align: center;">(簡易型)</p> <p>H18年より抽出試行 簡易な施工計画や同種・類似工事の経験、工事成績などを評価項目として、それらの評価と入札価格とを総合的に評価する。</p>
	一般土木工事	1億円以上	15億円未満																								
建築工事	2億円以上	15億円未満																									
電気・暖冷房衛生設備工事	5千万円以上	15億円未満																									
その他の工事	1億円以上	15億円未満																									
一般土木工事	5千万円以上	1億円未満																									
建築工事	5千万円以上	2億円未満																									
その他の工事	5千万円以上	1億円未満																									
(舗装工事、鋼橋上部工事、PC橋上部工事、法面処理工事、上・下水道工事、消雪工事、機械設備工事、造園工事、グラウト工事の9工事)																											
<p style="text-align: center;">指 名 競 争 入 札</p> <p>内容：5千万円未満の建設工事について、従来の指名競争入札方式を行う。</p>	<p style="text-align: center;">3千万円程度</p>	<p style="text-align: center;">指名競争入札</p>																									

【福島県の入札制度】

一般競争入札

24.1億円以上(平成18年4月1日～)の建設工事について、工事の概要、入札参加資格などをあらかじめ公告し、一定の資格要件を満たした者により入札を行う。



予定価格:事前公表

低入札価格調査制度

入札参加数に制限無し

対象工事:24.1億円以上(WTO対象)

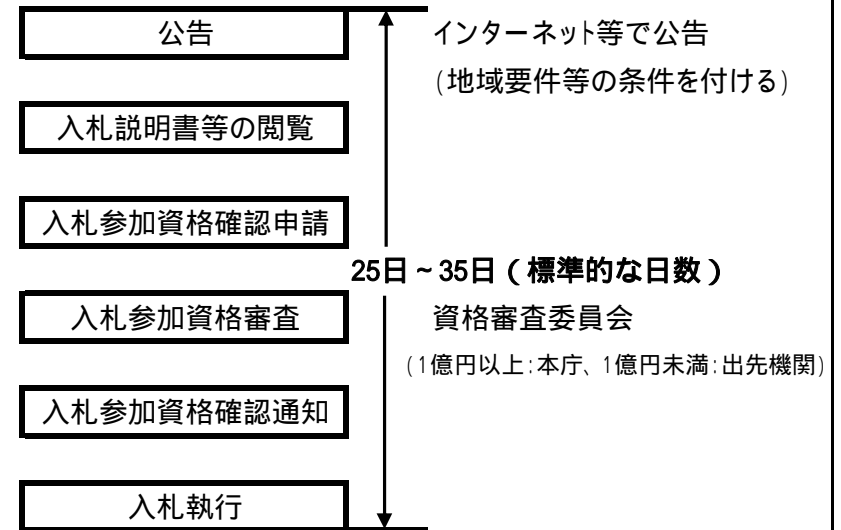
・H15 こまちダム建設(本体)工事 2,362,500千円

・H14 滝川ダム本体工事 10,794,000千円

・H12 木戸ダム建設(本体)工事 20,632,500千円

条件付き一般競争入札

有資格業者名簿の格付け等級・評点、同種・類似工事の実績、地域要件などの条件を付して公告し、資格を確認された者により入札を行う。



予定価格:事前公表

最低制限価格(入札時VEを除く)

入札参加数に制限無し

農林水産部・土木部で試行的に実施(H15.5～)

対象工事:3千万円以上の橋梁上部工事

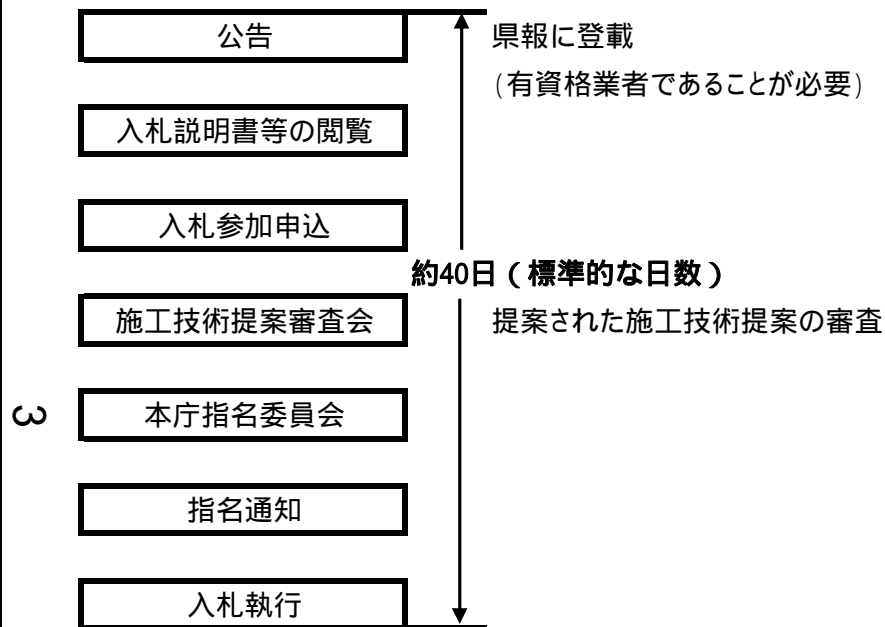
3千万円以上の一般土木工事等から抽出

試行実績 H15 29件、H16 46件、H17 83件、H18(予定104件)

【福島県の入札制度】

公募型指名競争入札

15億円以上24.1億円未満(平成18年4月1日～)の建設工事について、入札参加者を公募し、希望者から、たとえば工事期間を短縮する方法などの施工するうえでの技術の提案等を求めこれを評価のうえ指名する。



対象工事: 15億以上24.1億円未満

予定価格: 事前公表

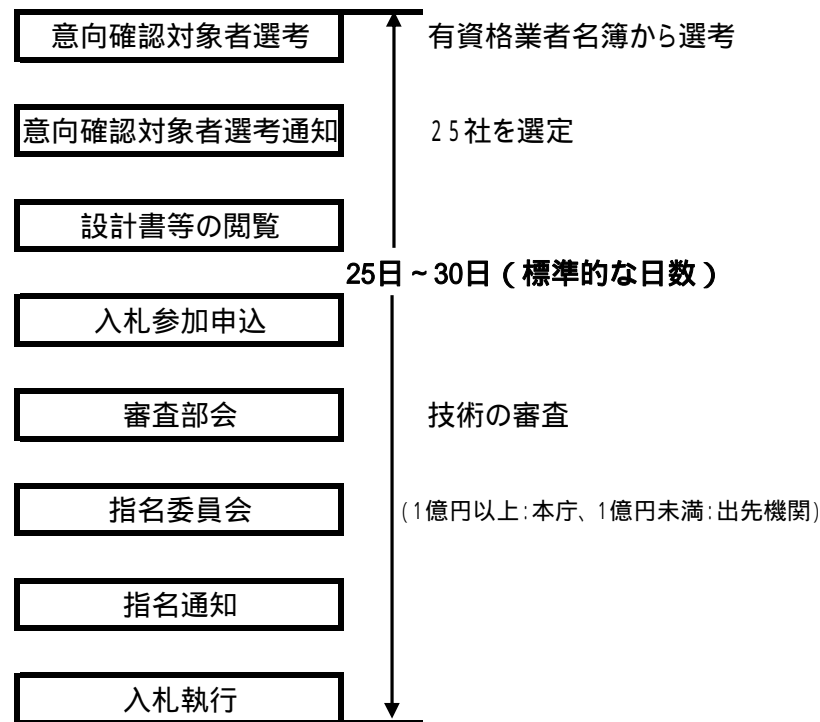
最低制限価格(入札時VEを除く)

指名業者数15社(JV)

- ・H17 会津学鳳(高等学校等建築工事、管理・体育館棟建築) 2件
- ・H16 平養護学校改築工事 1件、・H15農業研究センター 2件

技術評価型意向確認方式指名競争入札

25社をあらかじめ選定し、受注の意向を確認しながら併せて簡易な技術資料を求めこれを評価のうえ、金額に応じて11社または15社を指名する。



対象工事: 1億以上15億円未満(一般土木の場合)

予定価格: 事前公表

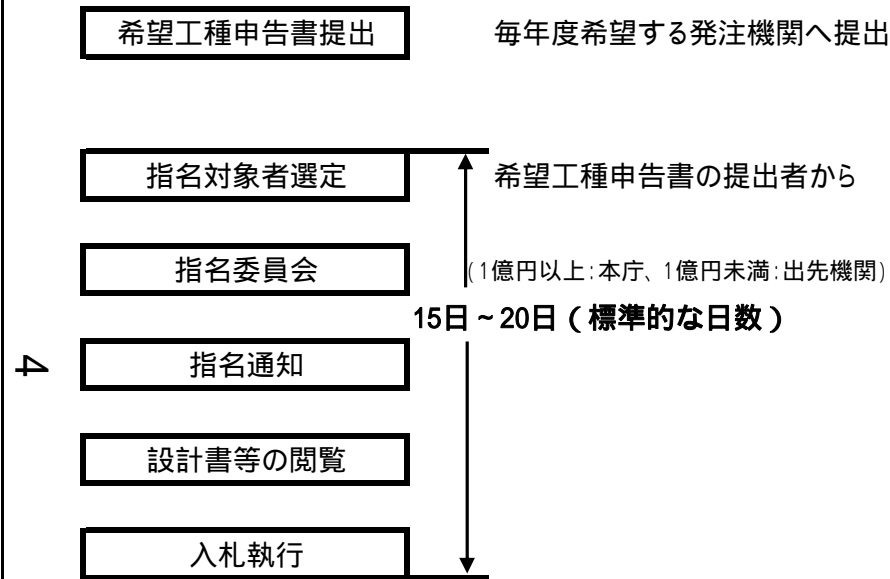
最低制限価格(入札時VEを除く)

指名業者数11社(5千万～1億)または15社(1億以上)

【福島県の入札制度】

希望工種反映型指名競争入札

県が対象工事を施工できると認められる資格を満たした業者から、道路工事など自分が得意とする希望工種と併せて施工実績、技術力等を記載した申請書等を発注者に対して毎年度申告してもらい、発注者が、申告のあった者の中から希望工種等を考慮し指名する。



対象工事: 5千万円以上1億円未満(一般土木の場合)
5千万円から2億円(建築工事の場合)

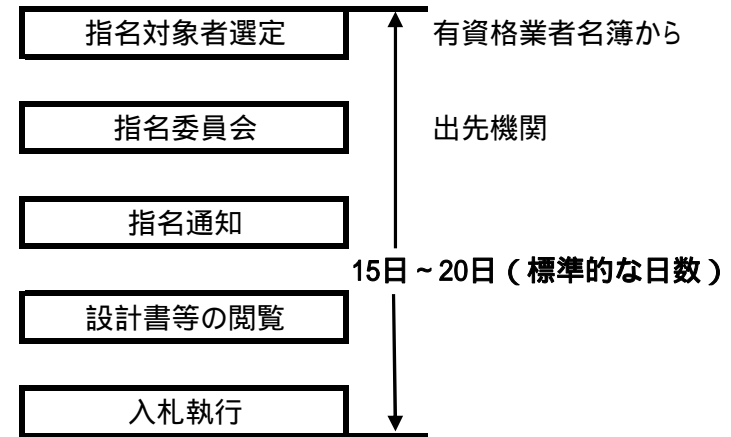
予定価格: 事前公表

最低制限価格(入札時VEを除く)

指名業者数 11社(5千万～1億)または15社(1億以上)

指名競争入札

5千万円未満の建設工事については、通常の指名競争入札方式。



対象工事: 5千万円未満

予定価格: 事前公表

最低制限価格(入札時VEを除く)

指名業者数 : 10社(1千万～5千万)または9社(1千万未満)

入札制度のメリット・デメリット

一般競争入札

一般競争入札は透明性に優れ、発注者の裁量の余地が少ない客観性の高い方式であるが、不良不適格業者の参入を防止しにくく、入札参加者の質を確保することが困難であるという問題点がある。

低入札業者が手抜き工事を行う可能性や、設計変更による増額要求が多発する可能性もある。また、入札参加者多数の場合は、発注者側にとっても入札審査の事務量が增大する上、工事成績を次回の指名に反映させること等により企業に品質確保のインセンティブを与えることが困難であるという難点もある。

指名競争入札

指名競争入札は、一般競争入札に比べて良質な業者を選定し得ると言われるが、客観データのみによって機械的に入札参加業者を指名すると、不良不適格業者が参入しかねないともいわれている。

また、業者を指名する基準に発注者の恣意性が入りやすく、入札参加者が限定されることによって談合を誘発しやすいという指摘もある。

比較表

入札方式	効果				メリット	デメリット
一般競争入札	広い ↑ 競争参加の範囲	困難 ↑ 発注者の恣意的運用	困難 ↑ 不良不適格業者の排除	困難 ↑ 品質確保のインセンティブの付与	<ul style="list-style-type: none"> ・広範な参加により、競争性が高まり、経済的な価格で発注できる。 ・発注者の恣意性を排除しやすい。 ・入札談合を行いにくくし得る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・施工能力の劣る業者や不誠実な業者を排除することが困難。 ・入札審査等の事務量が增大する。
公募型指名競争入札						
指名競争入札					狭い ↓	容易 ↓

(「公共工事における入札・契約方式の課題」大野泰資(会計検査院特別調査職))
(発注者責任研究懇談会「中間とりまとめ」)による

農林水産部・土木部発注データ(平成14年度～平成17年度)

入札方式		平成14年度			平成15年度			平成16年度			平成17年度		
		件数	金額(百万円)	平均落札率	件数	金額(百万円)	平均落札率	件数	金額(百万円)	平均落札率	件数	金額(百万円)	平均落札率
一般競争入札 (24.1億円以上)	農林水産部	1	10,794	94.32%									
	土木部				1	2,363	94.65%						
公募型指名競争入札 (15～24.1億円)	農林水産部				2	3,376	98.50%						
	土木部												
技術評価型意向確認方式 指名競争入札 (1～15億円)	農林水産部	7	2,857	97.07%	12	2,571	96.08%	14	2,783	92.68%	7	854	95.26%
	土木部	148	27,025	97.05%	58	16,621	97.25%	52	13,273	95.18%	27	5,000	94.53%
希望工種反映型 指名競争入札 (5千万円～1億円)	農林水産部	135	9,642	98.34%	122	8,644	97.12%	113	7,745	95.54%	77	5,600	95.08%
	土木部	228	14,666	98.27%	161	12,171	97.47%	149	10,773	95.38%	69	5,289	95.37%
指名競争入札 (5千万円以下)	農林水産部	822	16,231	97.95%	731	15,015	97.01%	646	12,546	95.04%	555	11,571	94.79%
	土木部	2,976	36,455	97.17%	2,366	30,857	96.21%	2,593	30,780	94.96%	2,277	29,581	95.00%
条件付き一般競争入札 (3千万円～24.1億円抽出試行)	農林水産部				3	124	91.61%	13	2,044	93.93%	26	2,479	94.18%
	土木部				26	7,022	94.73%	33	4,725	93.47%	57	13,511	93.18%
随意契約 (250万円以上)	農林水産部	67	1,507	98.49%	43	830	98.66%	43	540	97.64%	31	458	94.33%
	土木部	28	3,317	99.08%	26	6,096	98.38%	18	1,994	98.66%	25	4,282	96.99%
部合計	農林水産部	1,032	41,031	98.03%	913	30,560	97.08%	829	25,658	95.19%	696	20,962	94.78%
	土木部	3,380	81,463	97.25%	2,638	75,130	96.32%	2,845	61,545	94.99%	2,455	57,663	94.98%
県合計		4,412	122,494	97.44%	3,551	105,690	96.51%	3,674	87,203	95.04%	3,151	78,625	94.94%